

## 8 地域貢献・連携活動

### (1) 大学行事、エクステンション事業の状況

#### ① 主な活動項目

##### イ 公益学部

- 平成31年4月4日(木) S1クォーターガイダンス(2年)  
5日(金) S1クォーターガイダンス(3,4年)  
6日(土) 入学式  
保護者会総会  
入学生保護者説明会  
8日(月) S1クォーターガイダンス(1年)  
9日(火) S1クォーターガイダンス(1年)  
10日(水) S1クォーターガイダンス(1年)  
11日(木) S1クォーター開始  
22日(月) チャレンジサポートウィーク開催(~4月26日)  
共創カフェ 学生生活動報告シリーズ第一弾「モンゴルインターンシップ報告会」  
26日(金) 平成30年度 地域共創センター事業報告会  
19日(日) 春のオープンキャンパス(第1回)開催  
24日(金) 共創カフェ「岸本セツ子さん・知念栄子さんの戦争体験を聴く会」  
令和元年6月5日(水) S1クォーター定期試験開始(~6月11日)  
17日(月) S2クォーター開始  
19日(水) 公益教養プログラム FORUM21「ニュージーランド短期語学留学報告会」  
23日(日) 春のオープンキャンパス(第2回)開催  
26日(水) 共創カフェ 学生企画「先輩と話そう」  
7月12日(金) 公益教養プログラム FORUM21「やまがたの海ごみを考える ドキュメンタリー映画『海-消えたプラスチックの謎』上映会&トークセッション」  
14日(日) 夏のオープンキャンパス(第1回)開催  
20日(土) 小学生向けプログラミング講座開催(7月21日、7月27日、8月3日、8月4日)  
23日(火) 学生生活動支援助成金 公開プレゼンテーション及び審査会  
25日(木) 共創カフェ 学生生活動報告シリーズ第二弾  
「まちづくりインターンシップ旅費補助金活動報告(アムステルダム)」  
28日(日) 夏のオープンキャンパス(第2回)開催  
31日(水) S2クォーター定期試験(~8月6日)  
8月5日(月) 学生生活動支援助成金、災害復興・地域防災活動支援助成金 公開プレゼンテーション及び審査会  
7日(水) 夏季休業期間開始(~9月25日)  
8日(木) 集中講義開始(~8月10日、8月19日~23日)  
9月17日(火) 春学期卒業証書授与

- 令和元年 9月 24日(火) 公益教養プログラム FORUM21「金峯山とクアオルトの可能性」  
(～9月 25日)
- 26日(木) A1クォーターガイダンス(1,2年)
- 27日(金) A2クォーターガイダンス(3,4年)  
専門演習ガイダンス
- 29日(日) 秋のオープンキャンパス(第1回)開催
- 30日(月) A1クォーター授業開始
- 10月 3日(木) 公益教養プログラム FORUM21「企業は社会の公器」
- 5日(土) オープンソースカンファレンス 2019 新潟 研究発表
- 19日(土) 公翔祭(～10月 20日)  
公益教養プログラム FORUM21 卒業生シリーズ第二弾「働く卒業生の  
ターニングポイント～人生を楽しく過ごすヒントに出会える～」
- 20日(日) 秋のオープンキャンパス (第2回) 開催
- 25日(金) 共創カフェ 学生活動報告シリーズ第三弾「モンゴルインターンシッ  
プ・プラハ訪問報告会」
- 26日(土) AO入学試験 →合格発表 11月 1日  
ギャップイヤー入学試験 →合格発表 11月 1日  
さかた産業フェア ブース展示発表(～10月 27日)
- 30日(水) 公益教養プログラム FORUM21「アメリカ・アイルランド短期語学留学  
報告会」
- 11月 6日(水) 共創カフェ「環境問題を考える SDGs カフェ」
- 13日(水) 公益教養プログラム FORUM21「ロシア・台湾短期語学留学報告会」
- 18日(月) A1クォーター定期試験開始(～11月 22日)
- 23日(土) 指定校制推薦入学試験 →合格発表 11月 29日  
公募制推薦入学試験(A日程) →合格発表 11月 29日  
シルクノチカラ(鶴岡市イベント) ブース展示発表
- 25日(月) コース選択ガイダンス  
共創カフェ「災害ボランティア懇談会」
- 26日(火) A2クォーター開始
- 29日(木) 公益教養プログラム FORUM21「米中経済戦争のもとでの日本の役割」
- 12月 6日(金) 生活動支援助成金 公開プレゼンテーション及び審査会
- 13日(金) 私立大学研究ブランディング事業 シンポジウム  
「地域と共に歩む大学とデジタルアーカイブ」
- 21日(土) 公募制推薦入学試験(B日程) →合格発表 12/27  
編入学試験(A日程) →合格発表 12/27  
留学生、帰国生入学試験 →合格発表 12/27
- 22日(日) 冬季休業期間開始(～1月 5日)
- 令和 2年 1月 9日(木) 卒業論文提出期間(～1月 16日 ※平日のみ)
- 18日(土) 大学入試センター試験 1日目

- 令和2年1月19日(日) 大学入試センター試験 2日目  
 大学入試センター試験利用入学試験 (A日程) →合格発表 2/12  
 大学入試センター試験利用入学試験 (B日程) →合格発表 3/10  
 大学入試センター試験利用入学試験 (C日程) →合格発表 3/25
- 27日(月) A2クォーター定期試験開始(～1月31日)  
 31日(金) 公益教養プログラム FORUM21「学校と地域」  
 3日(月) 春季休業期間開始(～4月1日)  
 4日(火) 一般入学試験 (A日程) →合格発表 2/12  
 2月5日(水) 集中講義開始(～2月15日)  
 16日(日) サービスラーニング支援事業 学生企画「災害ボランティア研修会」  
 3月4日(月) 一般入学試験 (B日程) →合格発表 3/8  
 公募制推薦入学試験 (C日程) →合格発表 3/10  
 編入学試験 (B日程) →合格発表 3/10  
 社会人入学試験 →合格発表 3/10  
 18日(水) 一般入試(C日程) →合格発表 3月25日  
 3月21日(土) 卒業式(中止)

#### □ 公益学研究科

- 平成31年4月1日(月) 履修登録等事前相談(～4月6日)  
 6日(土) 入学式・ガイダンス(平成31年度春学期入学者)  
 8日(月) 春学期授業開始  
 春学期履修登録受付(～4月20日)  
 13日(土) 公開講座「共創の技法」第1講
- 令和元年5月11日(土) 公開講座「共創の技法」第2講  
 18日(土) 院生研究報告会(アジアビジネス人材養成講座受講生)  
 29日(水) 「English and Global Business Development SeminarⅢ」第1回  
 6月2日(土) アジアビジネス特別選抜試験(外国人留学生枠)→合格発表6月7日  
 8日(土) 院生研究報告会(アジアビジネス人材養成講座受講生以外)  
 12日(水) 「English and Global Business Development SeminarⅢ」第2回  
 26日(水) 「English and Global Business Development SeminarⅢ」第3回  
 7月6日(土) 院生研究報告会(アジアビジネス人材養成講座受講生以外)  
 10日(水) 「English and Global Business Development SeminarⅢ」第4回  
 20日(土) 公開講座「共創の技法」第4講  
 24日(水) 「English and Global Business Development SeminarⅢ」第5回  
 8月3日(金) 公開講座「共創の技法」第5講  
 7日(水) 夏季休業期間開始(～9月20日)  
 春学期集中講義(～8月25日)  
 9月9日(月) 履修登録等事前相談(～9月21日)  
 22日(土) 秋学期授業開始

- 令和元年 9月22日(土) 秋学期履修登録受付(～10月12日)
- 9月28日(土) スクール(学校) ソーシャルワークシンポジウム「これからのスクールソーシャルワーク実践を考える～関係機関・地域社会との協働の在り方～」公開講座「合意形成・コーディネーション論」第1講
- 9月30日(月) 公開講座「公益学総論」第1講
- 10月2日(水) 「English and Global Business Development Seminar IV」第1回
- 5日(土) 公開講座「合意形成・コーディネーション論」第2講
- 6日(日) 公開講座「合意形成・コーディネーション論」第3講
- 7日(月) 公開講座「公益学総論」第2講
- 16日(水) 「English and Global Business Development Seminar IV」第2回
- 21日(月) 公開講座「公益学総論」第3講
- 30日(水) 「English and Global Business Development Seminar IV」第3回
- 11月3日(日) 学内特別選抜試験(学部・修士5年一貫教育プログラム受講生)  
→合格発表11月8日
- 9日(土) 院生研究報告会(全院生対象)
- 11日(月) 公開講座「公益学総論」第4講
- 13日(水) 「English and Global Business Development Seminar IV」第4回
- 20日(水) 学内特別選抜試験(学部・修士5年一貫教育プログラム受講生)  
→合格発表12月6日
- 25日(月) 公開講座「公益学総論」第5講
- 26日(火) 学内特別選抜試験(令和2年度春学期入学) →合格発表12月6日
- 27日(水) 「English and Global Business Development Seminar IV」第5回
- 30日(土) 公開講座「合意形成・コーディネーション論」第4講
- 12月8日(日) 第9回「知の拠点庄内」シンポジウム「庄内の未来を創る子どもたちへ～私たちの取り組み～」
- 9日(月) 公開講座「公益学総論」第6講
- 14日(土) スクール(学校) ソーシャルワークシンポジウム in 山形市  
「子どもの暮らしを支えるスクールソーシャルワーカー:一関係機関や地域社会との協働のあり方を考える」
- 21日(土) 公開講座「合意形成・コーディネーション論」第5講
- 23日(月) 公開講座「公益学総論」第7講
- 24日(火) 冬季休業開始(～1月5日)
- 令和2年1月6日(月) 公開講座「公益学総論」第8講
- 12日(土) 公開講座「合意形成・コーディネーション論」第5講
- 24日(金) 修士論文(課題研究)提出期限(令和元年度秋学期修了予定者)
- 31日(金) 修士論文審査・最終試験(令和元年度秋学期修了予定者/～2月6日)
- 2月4日(火) 春季休業期間
- 5日(水) 秋学期集中講義開始(～2月17日)
- 11日(火) 公開講座「国際ビジネスコミュニケーション論」

- 令和2年2月26日(水) 修了判定(令和元年度秋学期修了予定者)  
 27日(木) 修了者発表(令和元年度秋学期修了者)  
 29日(土) 社会人特別選抜試験(令和2年度春学期入学)→合格発表3月9日  
 3月21日(土) 学位授与式(令和元年度秋学期修了者) 中止

② 市民交流の主な実績

(平成31年4月1日～令和2年3月31日)

項目	参加人数等		内容
	今年度実績	(前年度実績)	
図書館利用者、貸出し冊数	20,866人 7,848冊	(21,663人) (6,331冊)	学生、教職員を除く一般市民の利用者 図書館(酒田)8,902人、4,640冊 致道ライブラリー(鶴岡)11,964人、3,208冊 ※利用者全体 図書館(酒田)29,970人、13,435冊 致道ライブラリー(鶴岡)12,394人、3,791冊 (前年度:利用者全体43,302人、貸出16,269冊)
カフェテリア利用者	46,227人	(44,149人)	平成31、令和元年度利用者全体人数 (学生、教職員、一般市民利用者数)
市民の施設利用	823件 29,616人	(486件) (11,096人)	市民団体等に大学施設の貸出し 酒田キャンパス 734件 25,509人 (前年度:400件 17,386人) 鶴岡キャンパス 89件 4,107人 (前年度:86件 4,388人)
聴講生等数	14人	9(人)	春学期:7名(延べ9科目) 秋学期:7名(延べ11科目) (前年度:春学期5人、秋学期4人)
公開講座の受講者	49回 1,239人	(45回) (630人)	公益教養プログラム 9回 639人 共創カフェ 7回 201人 (前年度:14回 387人) 共創の技法 5回 43人 公益学総論 8回 13人 合意形成・コーディネート論 5回 6人 国際ビジネスコミュニケーション論 1回 30人 スクール(学校)ソーシャルワークシンポジウム「これからのスクールソーシャルワーク実践を考える～関係機関・地域社会との協働の在り方～」 1回 40人 English and Global Business Development SeminarⅢ 5回 74人 English and Global Business Development SeminarⅣ 5回 44人 ハッピーキャリアを描くには 1回 7名 スクール(学校)ソーシャルワークシンポジウム in 山形市「子どもの暮らしを支えるスクールソーシャルワーカー:関係機関や地域社会との協働のあり方を考える」 1回 31人 高谷時彦教授最終講義「地域風景をデザインする」 1回 111人 (前年度:31回 243人)

項 目	参加人数等		内 容
	今年度実績	(前年度実績)	
教員による講演	56 件	(57 件)	学内外における授業以外の講演等
教員の審議会等への参画	42 件	(53 件)	学外の各種委員就任等
インターンシップ参加	202 人	(134 人)	内、社長インターンシップ 10 人 (前年度：6 人)
大学祭等の参加者	約 2,793 人	約 2,757 人	大学祭 約 2,000 人 (前年度：約 2,000 人) オープンキャンパス 第 1 回 ( 5/19) 62 人 (前年度： 47 人) 第 2 回 ( 6/23) 58 人 (前年度： 75 人) 第 3 回 ( 7/14) 138 人 (前年度： 174 人) 第 4 回 ( 7/28) 228 人 (前年度： 220 人) 第 5 回 ( 9/29) 156 人 (前年度： 131 人) 第 6 回 (10/20) 118 人 (前年度： 90 人) いつでもオープンキャンパス 33 人
地域行事への参加	多数	多数	酒田まつり 33 人 (前年度：31 人) その他地域活動への参加 多数 (前年度：多数)
学生のクラブ活動	公認クラブ 19 団体  公認サークル 12 団体	公認クラブ (17 団体)  公認サークル (21 団体)	【主な活動実績】 ・硬式野球部：南東北野球秋季リーグ 優勝 ・女子サッカー部：日本トリム Presents 第 12 回 全国女子選抜フットサル大会 優勝 ・男子バレーボール部：東北バレーボール大学リ ーグ 1 部 4 位、全日本インカレ出場 ・女子バレーボール部：東北バレーボール大学リ ーグ 1 部 2 位、全日本インカレ出場
本学に対する 寄付件数	160 件	(133 件)	給付型奨学金基金繰入指定寄附金 2 件 (前年度：2 件) その他寄付金・現物寄附 (寄贈本除く) 13 件 (前年度：12 件)  寄贈本件数 145 件 706 冊 本館 (酒田) 131 件 644 冊 致道ライブラリー (鶴岡) 14 件 62 冊 (前年度：106 件 278 冊)

③ 公開講座

イ 学部

講座名	公益教養プログラム FORUM21
主催者	地域共創センター
期間	令和元年 6 月 19 日 (水) ～令和 2 年 1 月 31 日 (金) (全 9 講)
受講料	無料
概要	公益教養プログラム FORUM21 「ニュージーランド短期語学留学報告会」
	公益教養プログラム FORUM21 「やまがたの海ごみを考える ドキュメンタリー映画『海-消えたプラスチックの謎』 上映会&トークセッション」
	公益教養プログラム FORUM21 「金峯山とクアオルトの可能性」
	公益教養プログラム FORUM21 「企業は社会の公器」
	公益教養プログラム FORUM21 「働く卒業生のターニングポイント～人生を楽しく過ごすヒントに出会える～」 (卒業生報告シリーズ第二弾)
	公益教養プログラム FORUM21 「アメリカ・アイルランド短期語学留学報告会」
	公益教養プログラム FORUM21 「ロシア・台湾短期語学留学報告会」
	公益教養プログラム FORUM21 「米中経済戦争のもとでの日本の役割」
	公益教養プログラム FORUM21 「学校と地域」

講座名	共創カフェ
主催者	地域共創センター
期間	令和元年 4 月 22 日 (水) ～令和元年 11 月 6 日 (水) (全 7 講)
受講料	無料
概要	共創カフェ (学生生活動報告シリーズ第一弾) 「モンゴルインターンシップ報告会」
	共創カフェ 「岸本セツ子さん・知念栄子さんの戦争体験を聴く会」
	共創カフェ (学生企画) 「先輩と話そう」
	共創カフェ (学生生活動報告シリーズ第二弾) 「まちづくりインターンシップ旅費補助金活動報告 (アムステルダム)」
	共創カフェ (学生生活動報告シリーズ第三弾) 「モンゴルインターンシップ・プラハ訪問報告会」
	共創カフェ 「環境問題を考える SDGs カフェ」
	共創カフェ 「災害ボランティア懇談会」

□ 大学院

講座名	公開講座「共創の技法」
開催日	平成31年4月13日(土)、令和元年5月11日(土)、6月8日(土)、7月20日(土)、8月3日(土)(全15コマ、5日間)
講師	伊藤眞知子教授、武田真理子教授、加留部貴行氏(九州大学大学院統合新領域学府客員准教授・加留部貴行事務所 AN-BAI 代表)、栗原穂子氏(NPO 法人ぼらんたす)
受講料	30,000 円
会場	東北公益文科大学 鶴岡キャンパス 大学院ホール
概要	地域課題の解決に向けた事業(ワークショップ)の企画・立案、準備・運営、評価(ふりかえり)の一連の過程を実際に体験し、地域づくりにおける協働・共創のスキルの一つであるファシリテーションを、ワークショップ、グループワークにより、実践的に学ぶ。「地域共創コーディネーター養成プログラム」の中にファシリテーション研修として本講座が組み込まれている。
参加者	43名(うち院生4名、学部生6名)

講座名	山形県寄附講座アジアビジネス人材養成講座 English and Global Business Development Seminar III
開催日	令和元年5月29日(水)、6月12日(水)、6月26日(水)、7月10日(水)、7月24日(水)
講師	三木潤一教授、ジハン・シャザダナイヤール教授、スルトノフ・ミルズサイド教授、倉持一准教授、バンティング・ティモシー助教
受講料	無料
会場	東北公益文科大学 鶴岡キャンパス 大学院ホール
概要	修士課程「アジアビジネス人材養成講座」をコンパクトにまとめたセミナー。経営戦略、CSR、語彙習得を専門とする教員がオムニバス形式で講義。
参加者	5回合計74名(うち院生10名、大学院研究生6名、学部生1名)

講座名	セミナー「ハッピーキャリアを描くには:ともに考え、語り合うワークショップ～」
開催日	令和元年7月27日(土)
講師	伊藤眞知子教授
受講料	無料
会場	東北公益文科大学 鶴岡キャンパス 大学院ホール
概要	仕事と生活のバランスのとれた充実した人生を展望することが必要となっている時代に、「ハッピーキャリア」という、キャリア形成のあり方を学ぶ。
参加者	7名

講座名	スクール（学校）ソーシャルワークシンポジウム 「これからのスクールソーシャルワーク実践を考える ～関係機関・地域社会との協働の在り方～」
開催日	令和元年9月28日（土）
講師	コーディネーター：牧野晶哲氏（白梅学園大学 子ども学部 家族・地域支援学科 准教授、東北公益文科大学大学院非常勤講師）／シンポジスト：土屋佳子氏（日本社会事業大学 学長プロジェクト室 客員准教授）、大久保尚也氏（福島県本宮市スクールソーシャルワーカー）、鎌田明子氏（秋田県教育庁南教育事務所スクールソーシャルワーカー）、本間圭太郎氏（山形県庄内町教育委員会スクールソーシャルワーカー）
受講料	無料
会場	東北公益文科大学 鶴岡キャンパス 大学院ホール
概要	修士課程科目「地域共創研究9（スクール（学校）ソーシャルワーク論a）の一部を公開。山形県全体の子ども支援環境の向上を目指し、子ども支援について考える機会となるシンポジウムを開催。スクールソーシャルワークの分野において第一線で活躍されている土屋佳子氏よりご講演いただき、あわせて、県内外のスクールソーシャルワーカーが意見交換できる場を設け、事例の共有等を通じて、双方の対応力の向上を図る機会を創出した。  後援：山形県教育委員会、鶴岡市教育委員会、酒田市教育委員会、遊佐町教育委員会、三川町教育委員会、庄内町教育委員会 庄内開発協議会：令和元年度公益のふるさとづくり活動補助事業として実施。
参加者	40名（うち院生2名）

講座名	スクール（学校）ソーシャルワークシンポジウム in 山形市 「子どもの暮らしを支えるスクールソーシャルワーカー ～関係機関や地域社会との協働のあり方を考える～」
開催日	令和元年12月14日（土）
講師	土屋 佳子 氏（日本社会事業大学 学長プロジェクト室 客員准教授）、牧野 晶哲氏（白梅学園大学 子ども学部 家族・地域支援学科 准教授、東北公益文科大学大学院非常勤講師）、大久保 尚也 氏（福島県本宮市スクールソーシャルワーカー）、本間 圭太郎 氏（山形県庄内町教育委員会スクールソーシャルワーカー）
受講料	無料
会場	山形ビッグウイング 4階第1研修室
概要	スクールソーシャルワーク分野の第一線で活躍されている土屋佳子氏と、多くの市町でスクールソーシャルワーカーのスーパーバイザーを務める牧野晶哲氏の講演と、2名のスクールソーシャルワーカーに活動内容を報告いただき、講師と参加者とで意見交換ができる場を設けた。  後援：山形県教育委員会、山形市教育委員会、鶴岡市教育委員会、酒田市教育委員会、遊佐町教育委員会、三川町教育委員会、庄内町教育委員会
参加者	30名（うち学部生1名）

講座名	公開講座「公益学総論」
開催日	令和元年9月30日(月)、10月7日(月)、10月21日(月)、11月11日(月)、11月25日(月)、12月9日(月)、12月23日(月)、1月6日(月)(全15コマ、8日間)
講師	小松隆二氏(本学初代学長)、大島美恵子氏(本学初代副学長)、石原俊彦氏(関西学院大学専門職大学院 経営戦略研究科 教授)伊藤真知子教授、澤邊みさ子教授、三木潤一教授、武田真理子教授、広瀬雄二准教授、玉井雅隆准教授、小野英一准教授
受講料	30,000円(第2講、第3講については限定受講回として3,000円)
会場	東北公益文科大学 鶴岡キャンパス 中教室
概要	10名の講師がオムニバス形式で様々な分野における「公益」について講義し、これまでの公益学研究の展開と公益概念に対する理解を深めた上で、実社会における公益のあり方を議論する。
参加者	13名(うち院生6名、研究生1名、学部・修士5年一貫教育P受講生2名)

講座名	公開講座「合意形成・コーディネーション論」
開催日	令和元年9月28日(土)、10月5日(土)、10月6日(日)、11月30日(土)、12月21日(土)(全15コマ、5日間)
講師	加留部貴行氏(九州大学大学院統合新領域学府客員准教授・加留部貴行事務所 AN-BAI 代表)、武田真理子教授
受講料	30,000円
会場	東北公益文科大学 鶴岡キャンパス 大学院ホール
概要	合意形成及びコーディネーションに関する理論を学び、その上で庄内地域及び全国の地域課題解決の現場におけるコーディネーションの実際とその技術、実践方法をケース・スタディを通して学修する。
参加者	6名(うち院生4名)

講座名	山形県寄附講座アジアビジネス人材養成講座 English and Global Business Development Seminar IV
開催日	令和元年10月2日(水)、10月16日(水)、10月30日(水)、11月13日(水)、11月27日(水)
講師	三木潤一教授、ジハン・シャザダナイヤール教授、スルトノフ・ミルゾサイド教授、倉持一准教授、バンティング・ティモシー助教
受講料	無料
会場	東北公益文科大学 鶴岡キャンパス 大学院ホール
概要	修士課程「アジアビジネス人材養成講座」をコンパクトにまとめたセミナー。経営戦略、国際経済、経済学、CSR、語彙習得を専門とする教員がオムニバス形式で講義。
参加者	44名(うち院生9名、大学院研究生2名)

講座名	山形県寄附講座アジアビジネス人材養成講座 公開講座「国際ビジネスコミュニケーション論」
開催日	令和2年2月11日（火・祝）
講師	酒井章氏（the creative journey 代表、本学大学院 非常勤講師、青山学院大学 社会情報学部プロジェクト教授（学習コミュニティ研究所）、筑波大学大学院 働 く人への心理支援開発研究センター客員研究員）
受講料	無料
会場	東北公益文科大学 鶴岡キャンパス 大学院ホール
概要	修士課程科目「国際ビジネスコミュニケーション論」の一部を公開。「ダイバー シティがやって来る！」をテーマに講義。
参加者	30名（うち院生2名、科目等履修生2名、学部生1名）

講座名	高谷時彦教授最終講義「地域風景をデザインする」
開催日	令和2年2月11日（火・祝）
講師	高谷時彦教授
受講料	無料
会場	東北公益文科大学 鶴岡キャンパス 大学院ホール
概要	本学を定年退職される高谷時彦先生に、研究者として、また教育者としての豊富 な経験から培われた知見を、その間の研究成果を含めて、これまで指導した修了 生や縁のある市民に広く伝える機会を設けた。
参加者	111名（うち院生3名）

④ 地域共創センターの活動

No.	開催日	時間	タイトル名・テーマ等	役職・職名	講師等	会場	人数
1	4月22日(月)～ 4月26日(金)	12:30～ 13:00	チャレンジサポートウィーク開催			本部棟 公益ギャラリー	85
2	4月22日(水)	17:00～ 18:00	共創カフェ 学生活動報告シリーズ第一弾 「モンゴルインターンシップ報告会」	本学学生	インターンシップに 参加した学生	本部棟 公益ギャラリー	25
3	4月26日(金)	18:30～ 20:00	平成30年度 地域共創センター事業報告会			本部棟 公益ギャラリー	65
4	5月24日(水)	17:00～ 18:00	共創カフェ 「岸本セツ子さん・知念栄子さんの戦争体験を 聴く会」		岸本 セツ子 知念 栄子	鶴岡キャンパス 中教室	24
5	6月19日(水)	17:30～ 19:00	公益教養プログラム FORUM21 「ニュージーランド短期語学留学報告会」	本学学生	留学に参加した学生	酒田キャンパス 104教室	30
6	6月26日(水)	17:00～ 18:30	共創カフェ 学生企画「先輩と話そう」	本学学生	本学学生	公益研修センター 中研修室1	44
7	7月12日(金)	13:10～ 15:40	公益教養プログラム FORUM21 「やまがたの海ごみを考える ドキュメンタリー 映画『海-消えたプラスチックの謎』 上映会&ト ークセッション」	一般社団法人 JEAN 代表 理事/NPO 法人パートナ ーシップオフィス理事 (株)自動車販売店リサイ クルセンター 本学教授 本学講師	金子 博  菅原 弘紀  呉 尚浩 樋口 恵佳	酒田キャンパス 104教室	350
8	7月23日(火)	9:30～ 10:00	学生活動支援助成金 公開プレゼンテーション及び審査会			本部棟 公益ギャラリー	-
9	7月25日(木)	17:00～ 18:00	共創カフェ 学生活動報告シリーズ第二弾 「まちづくりインターンシップ旅費補助金活動 報告 (アムステルダム)」	本学学生	活動に参加した学生	本部棟 公益ギャラリー	37

No.	開催日	時間	タイトル名・テーマ等	役職・職名	講師等	会場	人数
10	8月5日(月)	11:00～ 12:00	学生活動支援助成金、災害復興・地域防災活動支 援助成金 公開プレゼンテーション及び審査会			本部棟 公益ギャラリー	
11	①9月24日(火) ②9月25日(水)	①14:00 ～16:00 ②9:30～ 11:30	公益教養プログラム FORUM21 「金峯山とクアオルトの可能性」	日本クアオルト研究所 所長・日本クアオルト 研究機構事務局長	小関 信行	①鶴岡キャンパス 大学院ホール ②湯田川コミュニ ティセンター 地域共創センター	①25 ②29
12	10月3日(木)	13:10～ 14:40	公益教養プログラム FORUM21 「企業は社会の公器」	PHP 総研主席研究員 立教大学大学院 21 世紀 社会デザイン研究科 特任教授 認定 NPO 法人アジア教 育友好協会理事	亀井 善太郎	公益研修センター 大ホール	38
13	10月19日(土)	13:10～ 14:40	公益教養プログラム FORUM21 卒業生シリーズ第二弾 「働く卒業生のターニングポイント～人生を楽 しく過ごすヒントに出会える～」	本学卒業生	堀米 裕子 小川 梓 高橋 もと 鈴木 桃子 阿部 里佳	公益研修センター 中研修室 2	41
14	10月25日(金)	17:00～ 18:30	共創カフェ 学生活動報告シリーズ第三弾 「モンゴルインターンシップ・プラハ訪問報告会」	本学学生	インターンシップに 参加した学生	本部棟 公益ギャラリー	23
15	10月30日(水)	17:00～ 18:30	公益教養プログラム FORUM21「アメリカ・アイ ルランド短期語学留学報告会」	本学学生	留学に参加した学生	酒田キャンパス 104 教室	45
16	11月6日(水)	17:30～ 20:00	共創カフェ 「環境問題を考える SDG s カフェ」	東北環境パートナーシ ップオフィス・コーデ ィネーター	鈴木 美紀子	酒田キャンパス 104 教室	40
17	11月13日(水)	17:00～ 18:30	公益教養プログラム FORUM21 「ロシア・台湾短期語学留学報告会」	本学学生	留学に参加した学生	酒田キャンパス 104 教室	30

No.	開催日	時間	タイトル名・テーマ等	役職・職名	講師等	会場	人数
18	11月25日(月)	12:30～ 13:30	共創カフェ 「災害ボランティア懇談会」	本学学生	ボランティアに参加 した学生	本部棟 公益ギャラリー	8
19	11月29日(金)	18:00～ 19:30	公益教養プログラム FORUM21 「米中経済戦争のもとでの日本の役割」	一般社団法人日中経済 協会 専務理事	杉田 定大	酒田キャンパス 103教室	11
20	12月6日(金)	17:00～ 17:30	学生活動支援助成金 公開プレゼンテーション及び審査会			本部棟 地域共創センター	-
21	1月31日(金)	14:00～ 16:45	公益教養プログラム FORUM21 「学校と地域」	山形県立酒田光陵高等 学校校長 酒田市立浜田小学校 教諭 遊佐町立藤崎小学校 教諭 山形県立酒田光陵 高等学校 教諭	鈴木 和仁  加藤 ひとみ  池田 博之  梅津 吉絵	公益研修センター 中研修室2	40

## (2) 受託研究・受託事業等の状況

(受託契約期間が令和元年度にかかるもの)

### ① 受託研究 11 件

事業名	GIS コンテンツ作成業務委託【長期継続契約】
委託者	酒田市
研究者	広瀬雄二 准教授
契約期間	令和元年6月18日～令和2年3月31日
契約金額	600,000円(税込)
研究目的 及び概要	酒田市が構築した公開版地理情報システム(通称:さかたまっぷー公開用一)について、地図のコンテンツ作成を行った。 地元大学生の若いパワーを借り、地域と一体となった情報提供を行った。 また、外部からの目、若い人の目により、本当に住民が「使える地図」・「使いたい地図」を作成し、更なる「住民サービスの向上」を推進した。

事業名	ニュージーランド連続講座業務委託
委託者	酒田市
研究者	武田真理子 教授
契約期間	令和元年6月3日～令和2年3月31日
契約金額	109,000円(税込)
研究目的 及び概要	ニュージーランドを相手国としたオリンピック・パラリンピックホストタウンをきっかけとして、本市とニュージーランドの市民同士の交流が深まることを目的に、「ニュージーランド連続講座」を開催した。

事業名	令和元年度酒田市観光に関する調査研究業務
委託者	酒田市
研究者	三木 潤一 教授
契約期間	令和元年9月2日～令和2年3月23日
契約金額	400,000円(税込)
研究目的 及び概要	酒田市における観光産業に関する市場に焦点を当て、酒田市民所特の向上につながる地域振興政策を提言した。その目的を達成するため、酒田市を訪れる観光客に対するアンケート調査を実施し、離散選択モデルに基づく手法を応用するなどして、どのような政策介入が観光産業に資するかについて検討した。

事業名	鶴岡市男女共同参画に関する市民意識調査業務
委託者	鶴岡市
研究者	伊藤 真知子 教授
契約期間	令和元年10月28日～令和2年3月19日
契約金額	491,859円(税込)
研究目的 及び概要	鶴岡市男女共同参画計画の改定及び男女共同参画に資する施策の検討のため、本テーマに関する市民の意識や生活実態等の把握を目的として調査を実施した。

事業名	榎引地域デマンドバス導入に関する調査及び制度内容提案業務委託
委託者	鶴岡市
研究者	神田 直弥 教授
契約期間	令和元年 11 月 29 日～令和 2 年 3 月 23 日
契約金額	814,330 円（税込）
研究目的 及び概要	<p>少子高齢化の進行に伴い、老夫婦世帯や単身老人世帯の増加が顕著になるなか、近年は高齢者が引き起こす交通事故の増加や重大化が大きな社会問題となっている。これらにより、自動車運転免許を自主返納する高齢者も増えることが予測され、移動手段を持たない住民の買い物や通院など、日常生活の足の確保が喫緊の課題となっている。</p> <p>この課題を解決するため、人口、地理的条件及び既存公共交通などを補完する、新たな公共交通システムの導入について調査し、その具体的な手法について検討した。</p>

事業名	町民幸福度アンケート調査・町民ワークショップ支援事業
委託者	庄内町
研究者	斉藤 徹史 准教授
契約期間	令和元年 5 月 29 日～令和 2 年 1 月 31 日
契約金額	992,006 円（税込）
研究目的 及び概要	<p>庄内町では、平成 28 年度に策定した「第 2 次庄内町総合計画」に基づき、各種施策の展開に取り組んでいるところであるが、平成 33 年度以降の後期基本計画策定のため、「町民幸福度アンケート調査」及び町民を対象とした町民ワークショップを実施し、アンケート調査及びワークショップからの町民の声を集約し、総合計画の推進に反映した。</p>

事業名	地域共創コーディネーター養成プログラム構築事業
受託者	東北公益文科大学（地域共創センター）
委託者	鶴岡市
実施期間	平成 31 年 4 月 1 日～令和 2 年 3 月 31 日
契約金額	1,000,000 円
概要	<p>「地域共創コーディネーター養成プログラム」は、人口減少、少子高齢化が進む地域コミュニティにおいて課題を解決しようとする住民等との課題の共有と対話を推進する「ファシリテーション」役割を担い、多様な個人や組織の連携・協働を促進し、課題解決の実践を仕掛けることができる「コーディネーション」役割を果たす人材を育成することを目的とし、平成 28 年度より開講している。企画・運営は庄内地域の行政職員、NPO 職員、ボランティア、大学教員の協働プラットフォームにおいて行い、平成 31 年度は 33 名が受講した。（平成 28 年度から平成 31 年度までの 4 年間で 115 名が受講した。）修了生は、多様な地域課題解決の場において「地域共創コーディネーター」として活躍している。多くの地域コミュニティの地域課題解決のプロセスにおいて課題の共有や解決策に関する合意形成が困難であるという状況を踏まえて、住民等との課題の共有と対話を推進するファシリテーション役割と、多様な個人や組織の連携・協働を促進するコーディネーション役割を果たすことのできる「地域共創コーディネーター」を養成するための事業に取り組んだ。</p>

事業名	ボランティアコーディネーション力3級検定業務
受託者	東北公益文科大学（地域共創センター）
委託者	酒田市社会福祉協議会（酒田市ボランティア・公益活動センター）
実施期間	令和元年5月24日～令和2年3月31日
契約金額	300,000円
概要	<p>「地域共創コーディネーター養成プログラム」の「コーディネーション研修」として認定特定非営利活動法人日本ボランティアコーディネーター協会共催の「ボランティアコーディネーション力3級検定」を開講した。</p> <p>令和元年度は酒田市社会福祉協議会より「ボランティアコーディネーション力3級検定業務」を受託する形で実施した。「地域共創コーディネーター養成プログラム」受講生だけでなく、チラシ配布、新聞記事、酒田市社会福祉協議会広報誌、大学ホームページへの記事掲載等の方法で一般参加者を募集した結果、申込者は49名であった。検定受験者は47名（2名欠席）、検定合格者は46名であり、合格率97.8%と全国でも好成績を残すことができた。</p>

事業名	舟形町住民主体の地域づくり事業コーディネート業務
受託者	東北公益文科大学（地域共創センター）
委託者	舟形町
実施期間	平成31年4月5日～令和2年3月25日
契約金額	1,306,800円
概要	<p>舟形町は平成29年に国の地方創生交付金を活用し、「官民協働・地域間連携による住民主体の地域づくり推進事業」の4ヵ年計画を策定した。本事業のねらいは少子高齢化・人口減少という現状において、これからの地域づくりについて地域住民と行政が一体となって話し合いを進めて行き、地区計画の策定や地域運営組織の構築などにより、住民主体の地域づくりを推進することである。一年目は中学生以上の住民を対象に「舟形町地域づくりアンケート」を実施し、本事業推進のための庁内ワーキング・チームを組織した。二年目の平成30年度は上記アンケート調査結果をもとに、舟形町の35町内会において住民ワークショップを開催し、町内会ごとの5ヵ年計画である「町内会びじょん」を策定した。以上の事業実施のために東北公益文科大学との「舟形町住民主体の地域づくり事業コーディネート業務」委託契約が行われた。</p> <p>三年目の平成31年度は、町内会単体の地域づくり活動を越えた広域の連携活動の展開を検討するために、4つの連合町内会地区における住民ワークショップを開催、「地区びじょん」を策定し、舟形町で初となる地域運営組織の構築に向けた準備を進めた。前年度に引き続き、伊藤真知子教授と武田真理子教授及び地域共創センター職員が担当者となり同コーディネート事業の委託契約を締結し、地域共創コーディネーターの協力を得て、舟形町職員（ワーキング・チーム）の研修、事業推進に必要な企画会議のファシリテーション、その他のコーディネート業務を担い、舟形町における住民主体の地域づくりの推進に貢献した。</p>

事業名	笹川平和財団業務委託（海洋白書に関する情報収集・整理）
委託者	公益財団法人 笹川平和財団
研究者	樋口恵佳 講師
契約期間	平成 31 年 4 月 1 日～令和 2 年 3 月 31 日
契約金額	529,240 円（税込）
研究目的 及び概要	<p>「海洋白書 2020」の第 2 部（世界の動き）の原稿として、次の項目について 2019 年 1 月～12 月の海洋の国際機関等の動向を収集し、機関別・日付別に事項を整理した（200 事項程度）。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 国際連合（国連：United Nations）及び国連関連機関</li> <li>・ 国連海洋法条約      ・ 条約機関等      ・ 地域漁業管理機関等</li> <li>・ アジア・大洋州      ・ 欧州      ・ 米州      ・ 中東・アフリカ      ・ 極域</li> </ul>

事業名	笹川平和財団業務委託（各国の海洋政策に関する調査研究）
委託者	公益財団法人 笹川平和財団
研究者	樋口恵佳 講師
契約期間	平成 31 年 4 月 1 日～令和 2 年 3 月 31 日
契約金額	529,240 円（税込）
研究目的 及び概要	<p>諸外国の海洋政策に関する調査研究を行い、調査研究成果を発信した。調査研究の対象国は 2 カ国（米国、豪州）を想定し、次の項目について、各国の海洋管理法制の状況や海洋環境保全に係る施策等を整理した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 海洋基本法令      ・ 海洋基本政策      ・ 海洋政策推進体制</li> <li>・ 管轄海域の管理      ・ 横断テーマ他</li> </ul>

## ② 補助事業 3 件

事業名	2019 年度公益信託荘内銀行ふるさと創造基金 過去・現在・未来を IT 技術で繋ぐデジタルアーカイブ（シンポジウム開催事業）
委託者	株式会社 荘内銀行
契約期間	平成 31 年 4 月 1 日～令和 2 年 3 月 31 日
助成金額	100,000 円（税込）
研究目的 及び概要	<p>2019 年度は継続事業として「過去・現在・未来を IT 技術で繋ぐデジタルアーカイブ」としてシンポジウムを開催した。2019 年度事業では、本学で地域をテーマに研究に取り組んでいる教員や学生、メディア情報コースの教員・学生も参加し、IT 技術を活用しながら地域資源を記録し、またその資源をどう活用していくかなど、未来への提言等のディスカッションを行い地域課題を解決するヒントとなった。</p>

事業名	平成 31 年度 公益のふるさとづくり活動補助金 「地域共創による公益のふるさとづくり推進」事業
受託者	東北公益文科大学（地域共創センター）
委託者	庄内開発協議会
実施期間	令和元年 6 月 6 日～令和 2 年 3 月 31 日
契約金額	1,000,000 円
事業目的 及び概要	<p>東北公益文科大学では開学以来、学生と教職員が地域をフィールドに研究、教育と地域貢献活動を実施してきた。その中で、地域共創センターは、地域と大学を結ぶ窓口として、また、地域と大学の連携活動の活動拠点としての役割を果たしている。</p> <p>令和元年度公益のふるさとづくり活動補助事業では、これまで同様、地域との協働・共創活動を実践している各事業を支援するとともに、学生の主体的な活動への支援やスキルアップ支援を重点的に行い、本学の地域共創における公益のふるさとづくり活動がさらに進展するよう取り組んだ。</p> <p>学生の主体的な活動への支援は、主に「学生活動支援助成金」「まちづくりインターンシップ旅費補助金」「震災復興・地域防災活動支援助成金」の競争的資金制度を通じて行い、例年以上に学生への周知活動に取り組んだ結果、合計 22 件の採択・支援実績を達成することができた。5 年以上継続している活動が増えていることも成果として挙げられる。学生のスキルアップ支援は学生が企画したサービスラーニング研修会を開催し、学生自身の内発的な成長を促すことができた。</p> <p>「公益教養プログラム FORUM21」は教員及び地域発の企画・運営により 9 回開催することでき、「共創カフェ」も学生主導で 7 回開催することができた。以上により、COC 事業終了後の年度としては地域共創センターとしての学内外のステークホルダーへの発信力を高め、学生中心のセンターの役割を明確化することに一定の成果を果たすことができたと考える。</p>

事業名	よりよい地域社会の実現に向けた女性活躍推進講座及び子ども支援シンポジウム		
補助金 交付者	庄内開発協議会		
事業期間	令和元年 7 月 8 日～令和 2 年 3 月 31 日		
補助金額	200,000 円（税込み）	事業総額	457,414 円（税込み）
事業目的 及び概要	<p>第 2 次安倍政権下における重要施策の一つともされる「女性活躍推進」を、山形県、特に庄内地域で支援すべく、その分野に早くから一日の長がある関西学院大学経営戦略研究科と連携し、山形県内の高学歴女性を対象とするリカレント教育を行うことを目的に、キャリアデザインを描き、コミュニケーション力、モチベーション・マネジメントなど、ベーシックなスキルを身につけることができるプログラムを開講した。その前段階となるキャリアに関するプレ講座・ワークショップも実施し、職場の環境整備に対する意識の掘り起こしも行った。</p> <p>「子ども支援シンポジウム」は、子どもを取り巻く課題やその課題へのスクールソーシャルワーカーの働きかけを実践報告を通じて学ぶ機会とし、子どもの権利や連携しての課題解決について認識を深めることができた。広く保護者や教育関係者、県・市議会議員が参加し、それぞれの立場でできる子ども支援について、子どもを守るスクールソーシャルワーカーに対してどう連携できるかを考える場を提供することができた。</p>		

③ 寄附講座 2件

事業名	酒田市産業振興寄附講座の開設		
寄附金 交付者	酒田市		
事業期間	平成31年4月1日～令和2年3月31日		
寄附金額	6,000,000円	事業総額	6,000,000円

事業名	アジアビジネス人材養成講座		
寄附金 交付者	山形県		
事業期間	平成31年4月1日～令和2年3月31日		
寄附金額	30,000,000円	事業総額	35,016,393円

## (3) 協定等の締結状況

## ① 学術交流等

令和元年12月12日	台湾・世新大学(交換留学)
令和2年1月8日	中国吉林省・吉林財経大学(学術交流)
令和2年2月26日	アイルランド・ヨーク大学(語学研修推進)

## (4) 各種講演会等への教員の派遣状況 (教授会資料掲載のもの)

氏名	業務内容等	依頼主、会場	期日	備考
吉村 昇	酒田ロータリークラブ	酒田ロータリークラブ/ホテルリッチ&ガーデン酒田	令和元年11月6日	講師
	大学をとりまく状況の変化と私立大学の役割	一般財団法人私学研修福祉会/私学会館	令和元年12月4日	講師
神田 直弥	酒田市交通安全高齢者等市民大会	酒田市、酒田市総合文化センター	令和元年9月26日	講演
	除雪安全行動研究委員会での話題提供	日本雪氷学会 日本雪工学会、山形大学	令和元年9月10日	講演
	令和元年度東北国道協議会担当者研修会	東北国道協議会、ホテルリッチ&ガーデン	令和2年2月6日	講師
伊藤 眞知子	ジェンダー白熱教室第2回、第3回	庄内ちえりあ、本学鶴岡キャンパス	令和2年4月21日 令和2年6月16日	講師
	酒田市ダイバーシティ研修	酒田市長、希望ホール	令和元年7月31日	講師
	デートDV防止出前講座	山形県子育て推進部若者活躍・男女共同参画課長	令和元年8月29日	講師
	令和元年度酒田東高等学校2年次対象「性の講話」(デートDV出前講座)	山形県立酒田東高等学校、山形県若者活躍・男女共同参画課長	令和元年9月18日	講師
	令和元年度山形県男女共同参画推進員研修会	山形県子育て推進部若者活躍・男女共同参画課長	令和元年11月1日	講師
	自分のためのこころのケア講座	ほっとハート庄内、酒田市地域福祉センター	令和元年11月30日	講師
	女性のためのこころのケア講座(全2回)	庄内ちえりあ、本学鶴岡キャンパス	令和2年2月16日 令和2年3月15日	講師
	置賜地域男女共同参画講座	長井市長、タスビル	令和2年2月15日	講師
	庄内地域男女共同参画講座	三川町企画調整課、三川町公民館	令和2年3月7日	講師
温井 亨	「里の名水・やまがた百選」ネットワーク会議	山形県環境エネルギー部水大気環境課長、山形県庄内総合支庁	令和元年7月30日	講師
澤邊 みさ子	「サマーチャレンジ2019」	鶴岡市社会福祉協議会藤島センター、東北公益文科大学酒田キャンパス	令和元年7月31日	講師
呉 尚浩	三川町立東郷小学校・海ごみ学習	三川町立東郷小学校	令和元年7月18日	講師
	酒田東高校国際探求科郊外研修(飛島)事前学習	山形県立酒田東高等学校	令和2年2月13日	講師
松田 憲	東北学院大学教養部「文化プロデュース」授業	東北学院大学教養部(泉キャンパス)	令和元年7月10日	講師

氏名	業務内容等	依頼主、会場	期日	備考
武田 真理子	舟形町住民主体の地域づくり事業 町内会長研修会	舟形町長、舟形町中央公民館	平成31年4月23日	講師
	酒田市地区私立幼稚園・認定こども園連合会「6月研究会」	酒田地区私立幼稚園・認定こども園連合会会長、酒田市総合文化センター	令和元年6月11日	講師
	鶴岡市民生児童委員協議会連合会 高齢者福祉部会研修会	鶴岡市民生自動委員協議会連合会会長	令和元年6月12日	講師
	令和元年度 学区・地区社協役員・コーディネーター等スキルアップ研修会	鶴岡市社会福祉協議会会長、鶴岡市国際村大ホール	令和元年8月6日	講師
	令和元年度 鶴岡市学区・地区社協役員・コーディネーター等スキルアップ研修会	鶴岡市社会福祉協議会会長、鶴岡市国際村大ホール	令和元年8月6日	講師
	令和元年度 遊佐町「男女(みんな)のセミナー」	遊佐町婦人団体連絡協議会等、遊佐町生涯学習センター	令和元年8月19日	講師
	地域ふれあい講座 医療法人健友会社会福祉士等研修会	山形県庄内総合支庁長、医療法人健友会本間病院	令和元年8月21日	講師
	鶴岡市第五学区社会福祉協議会創立25周年記念講演会	鶴岡市第五学区社会福祉協議会会長、鶴岡市第五学区コミュニティ防災センター	令和元年11月21日	講師
	山形県立酒田光陵高等学校1年次「公益と産業社会」	山形県立酒田光陵高等学校校長、山形県立酒田光陵高等学校	令和元年9月10日	講師
	青森南高校 University Day	青森県立青森南高等学校校長、青森県立青森南高等学校	令和元年10月24日	講師
	令和元年度ボランティアコーディネーター研修	社会福祉法人宮城県社会福祉協議会、宮城県管工事会館	令和元年12月19日	講師
	酒田市市街地コミュニティ振興会連絡協議会「研修交流会」	酒田市市街地コミュニティ振興会連絡協議会会長、ホテルリッチ&ガーデン酒田	令和元年12月2日	講師
	山形 OM 勉強会 in 酒田「高等学校の探求型学習と地域連携」	山形オフサイトミーティング、ル・ポットフー	令和2年1月24日	話題提供者
	令和元年度鶴岡市地域福祉リーダー養成研修会	鶴岡市長、鶴岡市総合保健福祉センターにこふる	令和2年1月27日	講師
	竹原 幸太	子どもを守る地域ネットワーク機能強化事業子育て講演会	庄内町子育て応援課、余目第二公民館	令和元年8月9日
庄内青少年健全育成研修会講演		庄内地方青少年連絡協議会、羽黒コミュニティセンター	令和元年10月5日	講師
第2期酒田市教育振興基本計画策定検討委員会		酒田市教育委員会、酒田市役所中町庁舎	令和元年10月9日	委員長
山形家庭裁判所調査官自庁研修講師		山形家庭裁判所長、山形家庭裁判所第二会議室	令和元年10月28日	講師

氏名	業務内容等	依頼主、会場	期日	備考
竹原 幸太	令和元年度酒田市認可外保育施設審議会	「知の拠点庄内」ワークショップ委員会	令和元年12月8日	報告者
倉持 一	令和元年度「NPOのための公益活用講座」	山形県庄内総合支庁、鶴岡キャンパス	令和2年1月29日	講師
小野 英一	三川町総合計画策定推進委員会	三川町、三川町役場	令和元年6月18日	講師
	生涯学習施設 里仁館教養講座「碑は語る～経済・産業活動の先駆者たち～」	生涯学習施設里仁館、生涯学習施設里仁館	令和元年9月20日 令和元年10月18日	講師
	庄内町議会議員なり手不足解消検討会議	庄内町議会、響ホール	令和元年10月30日	講師
白旗 希実子	幼保小指導者研修会	酒田市子育て支援課、総合文化センター	令和元年8月20日	講師
Edmund Fec	JALT(Japan Association of Language Teachers) Yamagata meeting July 2019	JALT, Yamagata University, School of Education	令和元年7月20日 ～令和元年7月21日	会員
	酒田市立一條小学校校内授業	酒田市立一條小学校	令和元年9月19日	講師
	北庄内地域通訳案内士育成等研修会	酒田市地域創生部交流観光課	令和2年2月22日 ～令和2年2月23日	講師
山本 裕樹	鶴南ゼミ	山形県立鶴岡南高等学校、山形県立鶴岡南高等学校	令和元年4月25日 ～令和2年1月9日	講師
	令和元年度地元大学進学促進セミナー(1年12月)	山形県教育委員会、山形県立鶴岡中央高校	令和元年12月14日	講師
渡辺 伸子	酒田っ子はぐぐみ事業(キャリア教育)打合せ	酒田市教育委員会、酒田市立第一中学校	令和元年12月5日	講師
	酒田っ子はぐぐみ事業(キャリア教育)講義	酒田市教育委員会、酒田市立第一中学校	令和元年12月13日	講師
	東北公益文科大学連携地域ふれあい講座	庄内総合支庁、NPO法人にこっと	令和2年1月27日	講師
樋口 恵佳	シンポジウム出席	青正澄、横浜市立大学	令和元年4月23日 ～4月24日	報告者
	JICA 課題別研修「海洋政策/海洋環境保全(海洋保護区)」	日本水路協会、海上保安庁海洋情報部	令和元年7月15日 ～7月17日	講師
佐藤 昭洋	高大連携 酒田南高校 特進コース2学年「総合的な学習の時間」2019	酒田南高校五十嵐めぐみ先生、私立酒田南高等学校	平成31年4月18日	講師
小野 敦	酒田市立第四中学校2学年総合学習 講話	校長 西塚裕恭氏、第四中学校	令和元年5月15日	講師

## (5) 各種委員等の就任実績

(教授会資料掲載のもの)

氏名	業務内容等	依頼先	任期	役割
神田 直弥	酒田市教育委員会	酒田市	平成29年11月29日 ～令和3年11月28日	委員
伊藤 真知子	労働関係紛争担当参与	山形労働局	平成31年4月1日 ～令和3年3月31日	参与
	山形県立鶴岡南高等学校 (通信制の課程)学校評議員 会・学校関係者評価委員会	山形県鶴岡南高等学校校長	平成31年4月1日 ～令和2年3月31日	委員
	庄内町男女共同参画社会推 進アドバイザー	庄内町長、庄内町役場	平成31年4月1日 ～令和2年3月31日	アドバイ ザー
	公益財団法人土門拳記念館 理事会	公益財団法人土門拳記念館 理事長	令和元年6月19日 ～令和3年6月	理事
	山形県公文書等管理委員会	山形県知事、山形県庁	令和元年10月15日 ～令和3年10月14日	委員
	酒田市まち・ひと・しごと 創生総合戦略委員会	酒田市長、酒田市役所	令和元年10月29日 ～令和元年11月19日	委員
温井 亨	日本造園学会東北支部支部 運営委員会	日本造園学会東北支部長	平成31年4月15日	常任委員
	宮城県文化財審議会松島部 会	宮城県文化財審議会議長	平成31年4月18日	委員
	東松島市特別名勝松島保存 管理専門委員会	東松島市教育長	平成30年4月1日 ～令和3年3月31日	委員
澤邊 みさ子	社会福祉法人光風会苦情解 決第三者委員会	社会福祉法人光風会	平成31年4月1日 ～令和2年3月31日	委員
	吹浦荘苦情解決委員会	障害者福祉施設吹浦荘	平成31年4月1日 ～令和3年3月31日	委員
	社会福祉法人山形県共同募金鶴 岡市共同募金委員会運営委員	鶴岡市共同募金委員会	平成31年4月1日 ～令和元年6月30日	委員
	サポートセンターあおぞら 苦情解決委員会	サポートセンターあおぞら	平成31年4月1日 ～令和3年3月31日	委員
	社会福祉法人明松会理事	社会福祉法人明松会理事長	令和元年6月19日 ～令和3年6月	理事
	酒田市障がい者差別解消支 援地域協議会 委員	酒田市長 (障がい福祉係)	平成31年4月1日 ～令和2年3月31日	委員
	酒田市立浜田小学校学校評 議員	酒田市教育委員会	令和元年5月1日 ～令和2年3月31日	評議員
	山形県立酒田特別支援学校 学校評議員	山形県教育委員会	令和元年5月27日 ～令和2年3月31日	評議員
	特定非営利活動法人あらた 理事	特定非営利活動法人 あらた	平成31年4月1日 ～令和3年3月31日	理事
	山形県立公立大学法人評価 委員会	山形県	平成31年4月1日 ～令和3年3月31日	委員
	社会福祉法人鶴岡市社会福 祉協議会理事会	鶴岡市社会福祉協議会	令和元年6月27日 ～令和3年6月定時評 議員会の終結時	理事

氏名	業務内容等	依頼先	任期	役割
	山形県総合社会福祉基金評議員会	山形県総合社会福祉基金	令和元年5月29日～4年以内に終了する事業年度のうち最終のものに関する定時評議員会の終結の時	評議員
	山形県立鶴岡乳児院安全委員会	山形県立鶴岡乳児院	平成31年4月1日～令和3年3月31日	委員長
	社会福祉法人酒田市社会福祉協議会苦情解決第三者委員	酒田市社会福祉協議会	令和元年6月1日～令和3年5月31日	委員
	鶴岡市障害者差別解消推進に関する条例策定検討委員会	鶴岡市長	令和元年8月1日～条例の施行日	委員
	社会福祉法人酒田市社会福祉協議会苦情解決第三者委員会	酒田市社会福祉協議会	令和元年6月18日～令和3年4以降に開催された定時評議員会終結時	委員
	鶴岡市社会福祉協議会歳末たすけあい募金配分委員会	社会福祉法人鶴岡市社会福祉協議会	令和元年6月27日～令和3年6月定時評議員会の終結の時まで	委員
阿部 公一	酒田市上下水道お客さまセンター包括的民間委託の事業者審査委員会	酒田市上下水道事業管理者	令和元年7月8日～事業者決定まで	委員長
松田 憲	山形県国際交流人材育成推進協議会運営委員会	山形県国際交流人材育成推進協議会	平成31年1月5日～	運営委員
	第71回中学校・高等学校英語弁論大会飽海地区予選会審査員	山形県英語教育研究会飽海支部	令和元年9月5日	審査員
武田 真理子	山形県立酒田光陵高等学校学校評議員・学校関係者評価委員	山形県教育委員会教育長	令和元年5月13日～令和2年3月31日	委員
	山形県議会個人情報保護運営審議会委員	山形県議会議長	平成31年3月1日～令和3年2月28日	委員
	鶴岡地域まちづくり未来事業審査委員	鶴岡市長	令和元年6月26日～令和2年3月31日	審査委員
	社会福祉法人正覚会	社会福祉法人正覚会理事長	令和元年6月14日～令和3年6月	監事
	酒田市防災会議	酒田市長	令和元年12月12日から2年	委員
竹原 幸太	医療法人山容会 評議員	医療法人山容会理事長	令和元年5月29日～令和2年12月27日	評議員
	第2期酒田市教育振興基本計画策定検討委員会	酒田市教育委員会	令和元年5月～(概ね1年)	委員
倉持 一	山形県職業能力開発審議会	山形県知事吉村美栄子	H31年度	委員
渡辺 伸子	酒田市地域雇用活性化支援アドバイザー	厚生労働省山形労働局	令和元年5月16日～令和2年3月31日	アドバイザー
樋口 恵佳	国際法模擬裁判アジア・カップ	国際法学会(若手研究者育成委員会)	令和元年8月5日～令和元年8月7日	委員
樋口 恵佳	第1回山形県点検・行政改革推進委員会	山形県点検・行政改革推進委員会	令和元年8月1日	委員